

(2) 表1は神奈川県、愛知県、三重県、島根県のサービス産業の産業別売上高(2019年)を示したものです。三重県に当てはまるものをア～エから1つ選び記号で答えなさい。

表 1

単位：億円

	情報通信業	卸売業、小売業	不動産業・物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	医療、福祉
ア	13,488	340,198	26,764	14,603	11,944	21,766	51,372
イ	20,676	195,566	28,159	21,956	13,375	21,784	65,559
ウ	288	15,316	809	586	851	979	7,565
エ	434	36,357	3,017	1,658	2,685	4,303	14,539

『データでみる県勢 2023』より作成

問5. 下線部③について、アスファルトの舗装が進んだことで、自動車の通行にも耐えうる強い道路がつくられました。舗装率の高い地域において新たな問題が発生しました。アスファルトの特徴を示した以下のカードと資料を参考に、どのような地域でどのような問題が発生していますか、説明しなさい。

旧約聖書の創世記そうせいきで描かれる「ノアの箱舟」の物語のなかで、神は洪水から身を守る箱舟の内側と外側をアスファルトで塗るように言われたことからわかるように、アスファルトは防水性が高いという性質がある。また、熱を蓄えやすい性質があることでも知られている。

都道府県別舗装率*1 (単位：%)		
1位	大阪府	76.8
2位	東京都	65.4
3位	神奈川県	56.1
45位	群馬県	17.6
46位	茨城県	14.3
47位	長野県	13.9

国土交通省 道路統計年報 2022 より作成

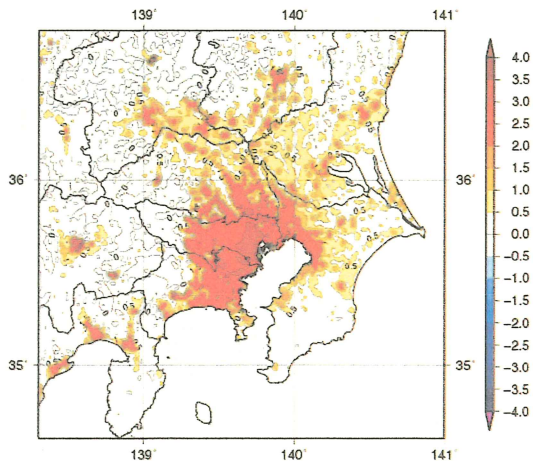


図2 都市化の影響による平均気温の変化*2 (単位：℃) の分布

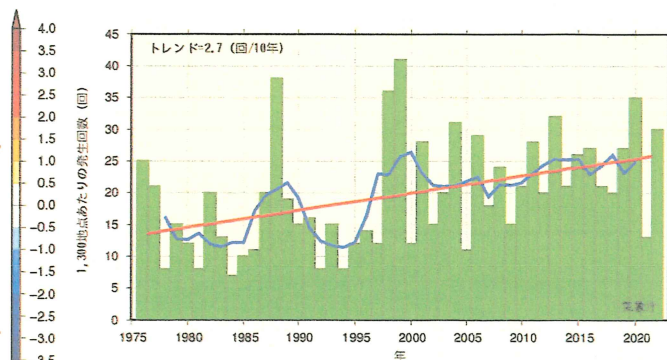


図3 全国の1時間降水量80mm以上の年間発生件数

*1: 舗装率は数層からなるアスファルトとコンクリートで舗装された割合を示したものである。

*2: 2010年から2018年までの1月の平均気温をもとに算出している。

図2: 気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/himr/himr_5-1-1.html) より引用

図3: 気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/extreme/extreme_p.html) より引用